

## 狭山市とゼロカーボンおよびGX推進に向けた連携協定を締結します ～カーボンニュートラルへの取組みに関する連携～

埼玉縣信用金庫（本店：熊谷市 理事長：池田 啓一）は、2023年4月28日（金）、狭山市（市長：小谷野 剛）とゼロカーボンおよびGX（グリーントランスフォーメーション）推進に向けた連携協定を締結いたします。本分野の当金庫の連携協定締結は、本件が初めてとなります。これに伴い当日、締結式を行いますのでお知らせいたします。

### 締結式の概要

日 時	2023年4月28日（金）10：00～
場 所	狭山市役所 4階 庁議室 （予定） 〒350-1380 埼玉県狭山市入間川 1-23-5
出席者	狭山市 市長 小谷野 剛 様 （予定） 埼玉縣信用金庫 理事長 池田 啓一



### 連携協定の概要

今回締結する連携協定は、当金庫と狭山市が連携して狭山市内の中小企業に対し、省エネやカーボンニュートラル<sup>\*1</sup>に係る意識の醸成、現状把握、戦略策定の施策を周知していくことを目的としております。

当金庫は2022年5月より、温室効果ガスの排出量可視化サービスを提供しているe-dash株式会社（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：山崎 冬馬）と業務提携を行っております。本サービスの提供をきっかけに、狭山市内の中小企業に対し排出量の現状把握から削減に対する支援に向け活動してまいります。

狭山市は2021年2月、近隣4市と共同で「ゼロカーボンシティ共同宣言」を行い、2023年度からはゼロカーボンシティの実現に向けた取組みを進めるため、「狭山サステナビリティ・トランスフォーメーション（略称SSX）<sup>\*2</sup>」を実施しています。本連携により、排出量可視化サービスの利用料に対し、市が補助金を交付するスキーム等を検討しています。

#### \*1 カーボンニュートラル

政府は2050年までに温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、カーボンニュートラルを目指すことを宣言しています。  
出展：環境省ホームページ  
[https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon\\_neutral/about/](https://ondankataisaku.env.go.jp/carbon_neutral/about/)



これを受け、企業や自治体においても温室効果ガスの排出量可視化・削減に向けた取組みを求められることが予想されます。

当金庫は今後、埼玉県内各自治体との連携により、県内中小企業のカーボンニュートラルについての認知を広め、温室効果ガスの排出量可視化から削減に対する支援を実施してまいります。

#### \*2 狭山サステナビリティ・トランスフォーメーション（略称 SSX）

狭山市が市内中小企業等の省エネルギー化への設備投資や再生可能エネルギーへの切替えを促進し、中小企業等の持続的な稼ぐ力の向上を図るものです。2023年度は、セミナーなどを通じた脱炭素化に向けた意識の醸成、二酸化炭素の排出量可視化や専門家活用に対する補助制度の創設を行うものです。

### 連携事項

- (1) ゼロカーボンの推進に関する事項
- (2) グリーントランスフォーメーションの推進に関する事項
- (3) その他持続可能な地域づくりおよび地域経済の活性化に関する事項

本件のお問合せ

埼玉縣信用金庫 地域創生部：中谷、長谷川 総合企画部：吉田

電話：048-526-1111 URL：<https://www.saishin.co.jp>